



2025年12月19日

各位

会社名 株式会社RS Technologies
代表者名 代表取締役社長 方 永義
コード番号 3445 東証プライム市場
問合せ先 執行役員 経営企画部長 田渕 勝也
電話 03-5709-7685

持株会社体制への移行の中止に関するお知らせ

当社は、2025年1月31日付「会社分割による持株会社体制への移行に伴う吸収分割契約締結及び定款変更(商号及び事業目的の一部変更)に関するお知らせ」を開示し、持株会社体制への移行に向けて、吸収分割契約を締結し、2025年3月28日開催の定時株主総会において同契約及び定款の一部変更について承認可決され、2026年1月1日(予定)を吸収分割の効力発生日として、準備を進めてまいりましたが、その後、2025年9月26日付でその延期をお知らせしておりました。

本日開催の取締役会において、2026年3月下旬に開催予定の当社定時株主総会決議による承認が得られることを条件として、持株会社体制への移行を中止することを決議いたしましたので下記のとおり、お知らせいたします。

なお、上記のことから、商号変更及び定款変更(商号及び事業目的の一部変更)の効力発生日は、到来せず、商号変更及び定款変更はいずれも行われません。

記

1. 持株会社体制への移行中止の理由

当社は、持株会社化に伴う管理コストの増加及び人材面での制約に加え、将来における新会社設立やM&A実施による当社グループの事業構成及び組織体制の変更等を総合的に勘案した結果、現時点における持株会社化による経営上の効果は限定的であり、現行体制を維持した方が合理的であると判断し、持株会社化の移行を中止することに決定いたしました。

2. 今後の見通し

本件による持株会社体制への移行中止が、当社の連結業績に与える影響は軽微であります。

今後は、引き続き現行体制をベースに、事業競争力の強化及び持続的な成長の実現等企業価値向上に向けた取り組みを推進してまいります。

以上